

アスベスト被害 救済・予防 学習会

Zoom 配信あり
ID: 859 4147 0241
passcode: 629740



2023年 7月1日 (土)

午後 13 時半開場 14 時開会 16 時終了予定

場所 東区プラザ 講座室1

新潟市東区役所併設
(旧 イトーヨーカ堂)



講師 土屋俊幸弁護士 板垣剛弁護士
「アスベスト被災者 救済について」
健康管理手帳・労災申請・各種救済制
度・国やメーカー相手の裁判 等など

◎アスベスト被害とは？

アスベストは石綿とも言います。昔の豆炭あんに使われていた白い繊維のかたまりです。繊維状になっていますが、鉱物の一種で、細さはヒトの髪の毛の 1000 分の 1 から 2000 分の 1 で、肉眼ではその一本一本を見分けることはできません。魔法の物質といわれ、断熱性や絶縁性に優れ、どんな形にでも加工しやすいのが特徴です。日本では 1930 年から輸入が開始され、耐火性を生かしセメントにまぜて、建物の材料に多く使われてきました。

中皮腫や肺がんの原因になるなど、きわめて強い毒性があることが明らかになり、諸外国では規制が強化されてきましたが、日本では対応が遅れ、すべての建材で全面禁止になったのは 2011 年 3 月 1 日です。

◎被害の特徴

アスベストを吸い込んでから 20 年～50 年かけて肺がんや中皮腫を発症。発症するまでは無症状の場合多いが、発症すると極めて高い致死率
飛散速度は「花粉」と同じ。直接触れなくても間接的なばく露もあり
工場や解体現場周辺の住民も被害にあう可能性あり

他県では、裁判や建材メーカーへの申し入れなど、取り組みが進んでいますが、新潟県は遅れています。多くの被害者が放置されています。被災者の救済・遺族支援を進めましょう！

こんな仕事や環境が被害を生んでいます。

◎建設関係 大工・左官・鉄骨工・溶接工・ブロック工・軽天工・タイル工・内装工・はつり・解体・配管整備工・空調設備撤去工
(他 多くの職種)

◎造船関係

密室内での饜装作業 溶接工・配管など多数の労災認定者

◎旅館・ホテル ボイラー技士・厨房従業員

◎学校教職員 石綿含有の天井にボールがあたるなど

◎トラック輸送 石綿含有資材の積み込み・荷下ろしなど

◎鉄道関係 鉄道車両の整備・保線・点検・製造・修理

◎貴金属・宝石製品製造

◎医療関係 歯科技工・医療機器修理など

◎他農業や自治体職員など 関連ある産業は36

住民への影響

◎アスベスト使用工場周辺住民への被害(クボタショック)

◎交通量の多い交差点付近の住民(ブレーキの摩擦によるアスベスト飛

主催 働くもののいのちと健康を守る新潟県センター

090-8941-3131 kibou211@gmail.com

建交労新潟県本部

025-245-0737 ken-niigata3412@brown.plala.or.jp